

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-2
消防防災対策の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

地域福祉課長 半場 祐子

電話番号

0852-22-5349

事務事業の名称	被災者への支援事業	
目的	(1) 対象	被災した県民
	(2) 意図	被災者への支援により早期に生活を再建してもらう。
事業概要	災害救助法が適用される等の基準を満たした場合に、被災市町村に対して、災害援護資金の貸付を行う。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	災害援護資金貸付率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	%
	式・定義	災害援護資金貸付を貸し付けた割合	取組目標値					
			実績値	0.0	0.0			
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	0	26,100
うち一般財源 (千円)	0	8,700

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

平成25年度の豪雨災害以降、県内では災害救助法が適用される災害は発生していないが、近年他県でも災害が頻発する中、本県で災害救助法適用となった場合に早期再建に向け迅速に対応できるように、年度当初に財源措置をしている。

6. 成果があったこと (改善されたこと)

迅速な対応ができるよう、年度当初に財源措置をした。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」
特になし。

②困っている状況が発生している「原因」
特になし。

③原因を解消するための「課題」
特になし。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

今後も年度当初に財源措置を行って、災害発生時に迅速な対応ができるよう努める。